

～平成30年度 広島大学・広島市訪問看護師養成事業～

訪問看護技術(看取り・緩和ケア) 向上のための研修を開催します!!

受講料:無料 / 募集人数:15名

在宅看取りまでを支えることのできる訪問看護師を養成するための研修(2日間の座学研修及び3日間の同行研修)を行います。
ELNEC-J(The End-of-Life Nursing Education Consortium)の研修内容を中心に、在宅での看取りの技術向上を図る研修です(修了証発行)。
詳細は裏面を参照ください

受講対象者

訪問看護事業所での実務経験はあるが、終末期や看取りへの対応経験がない
又は浅い者
※原則として、広島市又は安芸郡の医療機関等に勤務している者、もしくは今後広島市又は安芸郡の医療機関等に勤務する予定の者

講義

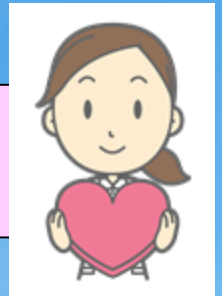
12月15日(土)・16日(日)

実習

講義終了後～平成31年2月末
(実習日は、希望日を踏まえて協力訪問看護事業所と調整します)

振り返り

実習終了後に振り返りを行います(日程調整中)



【申込方法】

1. 氏名
 2. 連絡先(住所、電話、メールアドレス)
 3. 年齢
 4. 訪問看護経験年数
 5. 勤務先事業所名
- をFaxもしくはメールでお知らせください。

【申込締切】

11月30日(金)

※定員は15名ですが講義のみは可能な限り希望者を受け付けます。

【問い合わせ・申込先】

〒734-8553 広島市南区霞1-2-3

広島大学大学院医歯薬保健学研究科附属先駆的看護実践支援センター 担当:森山

電話&FAX:082-257-5369 メールアドレス: yuito@hiroshima-u.ac.jp

実施主体:国立大学法人広島大学

〔広島市委託事業〕

後援:公益社団法人広島県看護協会

広島県訪問看護ステーション協議会

訪問看護技術(看取り・緩和ケア)向上 のための研修の内容は？



講師: ELNEC-J認定講師

濱本 千春 (YMCA訪問看護ステーション・ピース, がん看護専門看護師)

佐々木 由紀 (広島文化学園大学看護学科講師, 緩和ケア認定看護師)

藤本 泰子 (YMCA訪問看護ステーション・ピース, がん性疼痛看護認定看護師)

ELNEC-Jの内容を基本に構築

研修プログラム(予定)

【講義】

時間	1日目 12月15日(土)	2日目 12月16日(日)
9:00 ～ 10:00	エンド・オブ・ライフ・ケア (EOL)における看護	コミュニケーション ～患者の意思決定を支えるために～
10:15 ～ 11:15	痛みのマネジメント	喪失、悲嘆、死別
11:30 ～ 12:30	症状のマネジメント	臨死期のケア
13:20 ～ 14:20	EOLにおける倫理的問題	高齢者のEOL
14:35 ～ 15:35	EOLにおける文化への配慮	質の高いEOLの達成 目標・行動計画の立案
15:50 ～ 16:30	在宅看取り、緩和ケアに 関する制度・支払いの仕組み	在宅看取り、緩和ケアに関する リスクマネジメント

会場: 広島大学保健学研究棟内(広島市南区霞一丁目2-3)

【実習】

講義受講後に訪問看護事業所の訪問サービスに計3日間、同行・見学し、在宅における看取り・緩和ケアについて学びます